

平成10年10月1日発行

発行所 峡北広域行政事務組合

山梨県韮崎市本町4丁目9-48

〒0551-2233 編集 総務課

印刷 有限会社 中央印刷

広報 峡北



No.15

11月9日は119番の日です。

通報はおちついて正確に

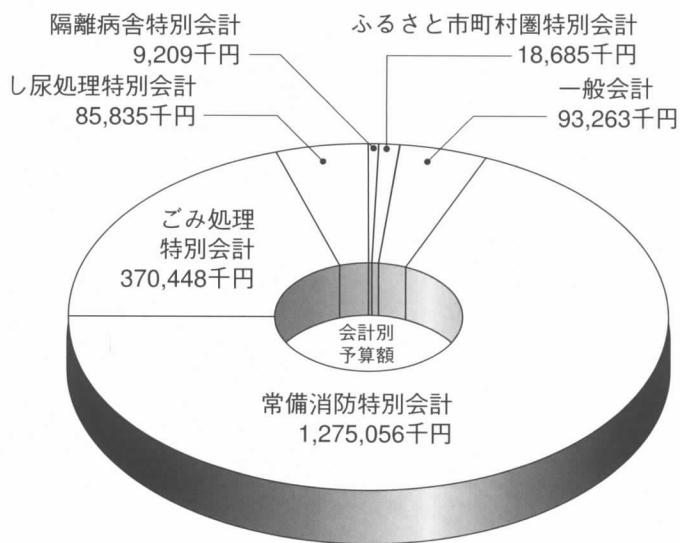
- 火事か、救急か
- 正しい所番地、目標
- 何が燃えているか(急病か、ケガ人か)
- あなたの名前、電話番号

財政事情
の公表

平成10年度当初予算額 18億5,249万6千円

峡北広域行政事務組合告示第4号

地方自治法第233条第6項並びに峡北広域行政事務組合財政公表条例に基づき、平成10年3月31日現在における峡北広域行政事務組合の財政状況を次のとおり公表する。
平成10年6月26日 峡北広域行政事務組合 代表理事 秋山幸一



平成10年度の、峡北広域行政事務組合当初予算が三月定例議会において可決されました。当組合予算額は、一般会計とそれぞれの目的にじた五つの特別会計で構成されており、一部の使用料・手数料を除き、そのほとんどが関係市町村からの負担金でまかなわれています。前年度と比較しますと、三億三千四百八十六万三千円余（二二・〇六％）の増となっています。

安心して暮らせる
地域づくりの為に

会計ごとの概要は次のとおりです。

● 一般会計

組合全体の運営や各部門の調整また峡北地域の経済を活性化するための経費です。

● 常備消防特別会計

消防車や救急車の運行、また防火・防災に要する経費です。

● ごみ処理特別会計

不燃物や可燃物、粗大ごみなどを処理するための経費及び、その施設の維持管理のための経費です。

● し尿処理特別会計

し尿を浄化処理するための経費及び、その施設の維持管理のための経費です。

● 隔離病舎特別会計

伝染病が発生した場合、患者を収容・隔離し、治療するための経費です。

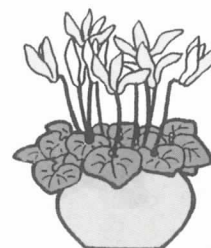
● ふるさと市町村圏特別会計

峡北広域市町村圏の創造的かつ一体的な振興整備に関する経費です。

平成9年度 最終予算状況

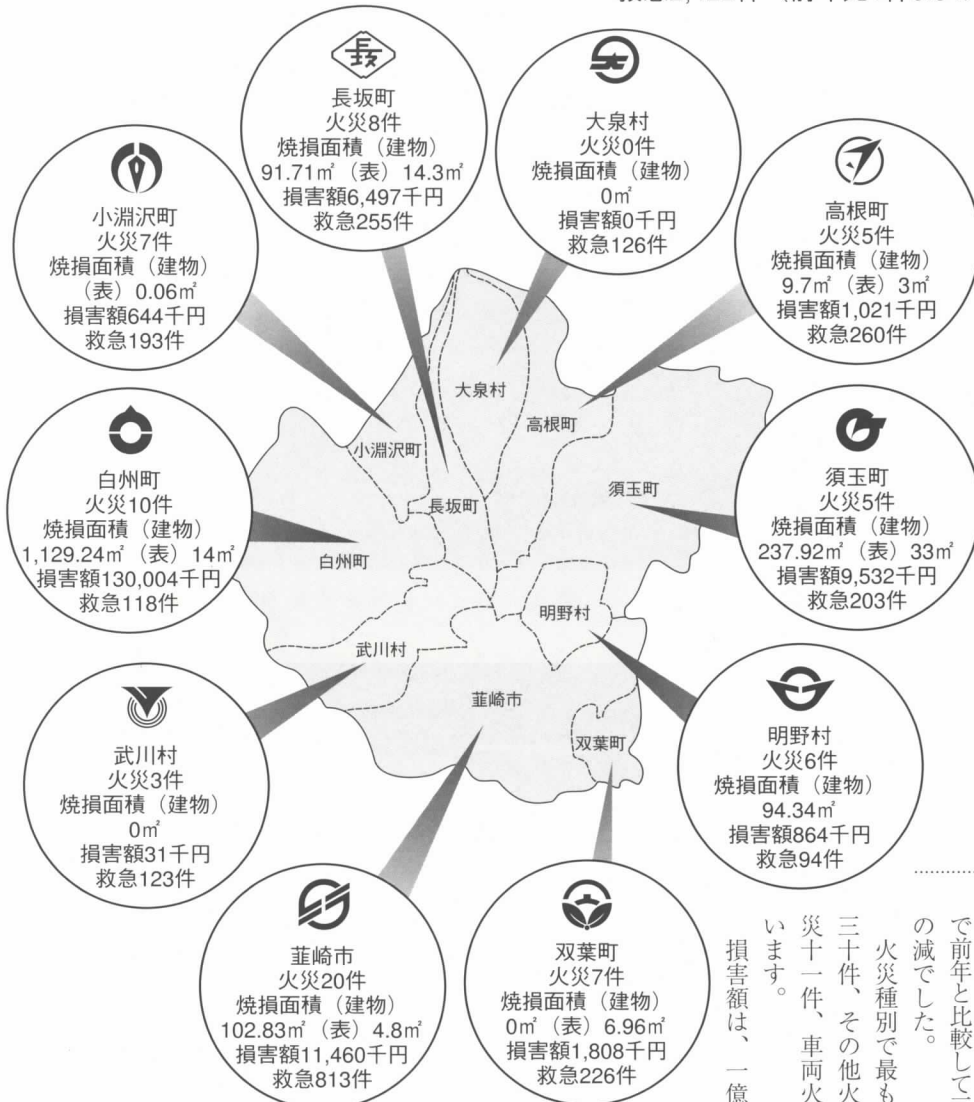
平成10年3月31日 (単位千円)

会計名	収入 済 額	支出 済 額	差 引 額
一 般 会 計	90,791	88,744	2,047
常備消防特別会計	1,029,841	1,021,744	8,097
隔離病舎特別会計	11,153	10,891	262
ごみ処理特別会計	416,997	411,131	5,866
し尿処理特別会計	102,192	97,634	4,558
ふるさと市町村圏特別会計	20,172	17,128	3,044
合 計	1,671,146	1,647,272	23,874



「平成9年中」

峡北地区の 火災71件（前年比33件31.7%減）
救急2,422件（前年比1件0.04%減）



火災は「たき火」がトップ

高規格救急自動車運用開始

火災

全てを灰にする火



今年も十一月九日から十五日まで、火災予防意識を喚起するため秋の火災予防運動を消防本部・消防団一九となつて展開します。

平成九年中の火災件数は、七十一件で前年と比較して三十三件（三十二%）の減でした。

火災種別で最も多いのは、建物火災三十件、その他火災二十四件、林野火災十一件、車両火災六件の順となっています。

損害額は、一億六千万円余りとなりました。

出火原因は、最も多いのがたき火の十五件、次にストーブ・火遊び・ガスコンロの各四件で、両出火原因は三十八%を占めています。

これからは、空気が乾燥し、火災が発生しやすい状態になりますので「たき火」には、十分注意を!! 「たばこの不始末」はしないように注意して下さい。

救急

あなたの応急手当が生命を救う!

峡北消防本部管内の平成九年中の救急出動件数は、二千四百二十二件で前年比一件の減、搬送人員は、四百九十四名で十八名の減となっています。

事故種別ごとの出動件数は、急病一千二百四十件と最も多く（五十一%）を占め、次いで交通事故五百二件（二十一%）、一般負傷二百九十七件（十二%）、その他の事故等三百八十三件（十六%）です。

この内、救急隊現場到着時、心肺蘇生（人工呼吸+心臓マッサージ）を必要とした人は七十名に及び、その殆どが何の応急手当も受けられずにあります。

もしも、その時「救命の輪（迅速な通報・迅速な応急手当・迅速な救急措置・迅速な医療措置）」による救命リレーが途切れることなく行われていれば救命率は確実に向上することは言うまでもありません。

このため、当本部では高度救急措置に対応すべく葦崎消防署に高規格救急車を配備して運用を開始、本年度末までには救急救命士が七名となります。

つきましては、住民の皆様を対象に適切な応急手当を習得して頂くため、普通救命講習を通年実施しています。詳しくは、お近くの消防署、分署、

の動き

消防本部

4月
13.14日



▲ 消防長点検
1.真壁静夫新消防長による訓示及び消防長点検実施。

6月1日



▲ 高規格救急車運用開始

6月中



▲ 児童による社会見学
1.消防車、救急車、指令室などを見学。

7月3日



▲ 山梨県特別救助隊合同訓練
「葦崎市文化ホール」
1.大規模地震災害救助訓練
1.高層ビル火災消火訓練。

9月1日



▲ 葦崎市総合防災訓練
1.葦崎西中学校の生徒による消火訓練。

その他主な活動

3月19日・20日平成9年度消防職員研修会を実施しました。(講師・県消防防災課/宇野哲夫先生)

4月23日 第49回全国消防長会関東支部主催による、消防職員意見発表会が行われ、山梨県代表として、野田消防士が発表し入賞した。

9月8日・18日 普通救命講習会が竜岡公民館・消防本部三階で開催された。

組合の

環境衛生センター



峡北広域環境衛生センター全景

8月中ごみ搬入量増大により
組合理事がセンターを現地視察



▼ 南部衛生センター



し尿・浄化汚泥搬入風景



峡北南部衛生センター全景

▼ ふるさと振興課事業



県民の日 イベントに参加

▼ 伝染病隔離病棟



峡北広域行政事務組合伝染病棟
(葦崎市立病院敷地内)



火災予防「図画」「標語」コンクール

標語の部

最優秀賞

あぶないよ天ぷらあげて長電話

日野春小六年 向井亜由美さん

優秀賞

ついでる火つかった後は火のしまつ

双葉西小六年 山田 香里さん

優秀賞

台所電話がなったら火を消して

高根東小六年 窪田 裕士くん

峡北消防本部では、火災予防思想の普及啓発のために「図画」「標語」を募集。

今回は管内の各保育園から図画、小学校からの標語の推薦作品が募集されました。

厳正な審査の結果、図画の部、標語の部に掲載の方々が最優秀賞等に入賞され、消防長から賞状と記念品が贈られました。

なお、入賞作品は消防本部二階に展示してありますのでご覧下さい。

図画の部

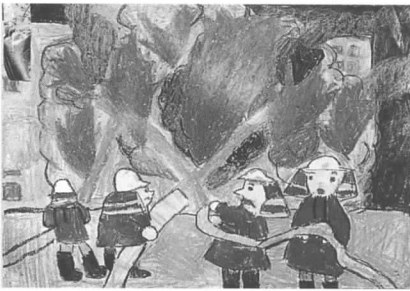
最優秀賞

双葉西保育所
飯室梨香さん



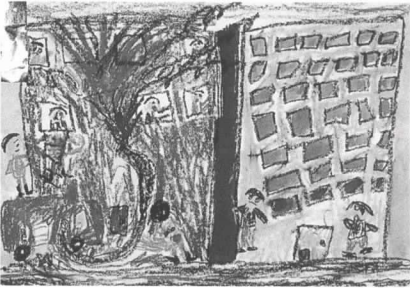
金賞

小泉保育所
小林美優さん



金賞

葦崎東保育園
石川遼くん



防火管理者講習会

当消防本部では、平成10年度の資格付与講習会を次により行います。

- 講習会 平成10年11月26日(木)～27日(金)
 - 場所 葦崎市藤井町坂井205番地 葦崎市文化ホール
 - 申込み受付 平成10年10月29日(木)～11月6日(金)までの間消防本部にて行います。尚定員150名になりしだい締切ります。(土、日、祭日は除く)
- ※詳細については、最寄りの消防署、分署、分遣所にお尋ね下さい。

火災予防のために

☆空地は草刈りを
☆空家は施錠を

空地、空家等からの出火防止を図るため、空地については枯草等の除去を、

空家については、侵入防止措置等が義務づけられております。

(峡北広域行政事務組合火災予防条例)

これから火災多発シーズンを迎えるにあたり、空地、空家等の所有者又は占有者は、

空地、空家等から出火防止を図るために、当該空地の枯草等の除去を、また空家については、

当該空家への侵入防止のため施錠等の火災予防上必要な措置を講じ、タバコの投捨又は子供の火遊び若しく

わが家の地震対策

活かされるか阪神大震災の教訓

★たんすの下敷きになった人の救出方法
たんすはノコギリでは、なかなか切れないが、たんすの背の部分は薄い板でできているため、足で蹴破り中のものを出すと、簡単に解体でき、そこから救出できる。(神戸市須磨区の会社員の証言)

明暗分けた一瞬の行動

★あれ揺れているかな、地震かな、大きいかなと考えている数分間に避難する。

家族の連携が身を守る

★日頃から防災について話し合おう。
家族間の連絡は、県外の親戚、知人を中継点にそれぞれ

れ電話して情報交換をする。

非常用品は「一人一袋」

★家族まかせはダメ。
高齢者、子供を問わない。
役割を与え精神的ケアを。

家中の安全スペースを

★家具の上には物を置かない。
金具などで転倒防止をする。
狭くても物が落ちたり倒れたりしない場所を。
もう一度周囲の点検を

★避難場所と安全な避難経路等を確認しておく。



一市七町三村の年度別ごみ処理量

ごみの三大テーマ

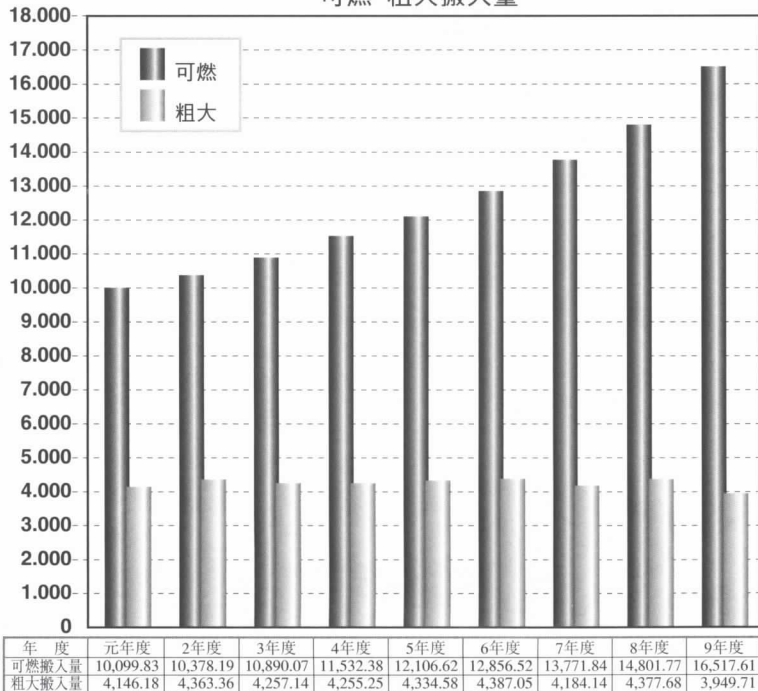
減量・分別・資源

峡北広域環境衛生センターでは、毎日莫大な量のごみ処理業務を行っています。これからは、住民一人一人が現状を認識し（左表）、減量・分別・資源にご協力下さればごみの量は減ります。物を大切に、無駄な買い物をしていないよう努めましょう。よろしくお願ひします。



(単位名:ton)

可燃・粗大搬入量



ちょっと待った!

ゴミ出す前に

リサイクル・リサイクル

ごみの中にも、リサイクル出来るものがたくさんあります。ごみを出す前にリサイクル出来るもの(別表(2))はリサイクルへ回して下さい。それが、ごみの減量と資源化へつながります。



ごみ処理対策にご理解を！
あなたの一袋がこの現状を招きます。

2.収集できない品目

タイヤ・タイヤホイール・バッテリー・バイク・ペンキ・ガスボンベ・瓦・レンガ・廃油・医療廃棄物・薬品・消火器・自動車・農業用ビニール・農機具・ボイラー・畳・焼却灰・コンクリート片・ブロック・ビニールホース・タイヤチェーン・スプリング・太陽熱温水器・農業用ビニールシート・ドラムカン・エアコン・ベットや応接ソファ―・最大寸法1.5mを越える電気製品及び家具類など

自営を含め、事業に伴って排出されるものは事業主の責任により処理してもらう。購入した販売店などに引き取ってもらうようにする。

峡北広域環境衛生センターごみ収集及び処理方法

1.分別回収品目

(1)有害ごみ(市町村対応)

水銀含む有害ごみ	乾電池・蛍光灯(管)・鏡・体温計・温度計・魔法瓶のガラスなど従来から回収品目とされているが更に体制を強化する。一部、不燃ごみ扱いの町村については直ちに改める。
プラスチック類	ポリバケツ・洗面器・おもちゃ・衣装ケース・プランターや鉢・文房具類・ポリタンク・洗剤等の容器・FRP(合成樹脂)・食品容器・園芸用品「プラスチック類専用袋」を作成して分別回収に取り組む。平成9年11月1日から、毎月第2、第4木曜日に指定の場所へ出す。
発砲スチロール類	発砲スチロール・食品容器(トレイ)など原則として資源化に取り組む。ただし当面は、燃えないものとしてプラスチック類に含めて処理することができる。

(2)資源ごみ(市町村対応)

ペットボトル類	原則として資源化に取り組む。ただし、少量の場合もあるので、当面は燃えないものとしてプラスチック類に含めて処理することができる。
ガラスびん	無色、茶色、その他の色に区分する。従来から分別回収されているが、平成10年から色別の回収に取り組む。
古紙類	新聞紙・雑誌・ダンボール・牛乳パックなど
缶類	スチール缶・アルミ缶など
衣類	古着

ふるさと振興課からのお知らせ



こんにちは、皆さんお元気ですか？
当課では、地域の活性化を図るために多彩なソフト事業を行っています。
その事業の一部を紹介します。

★情報誌

ただいま発行中

「ブリーズ」
23号

今年の8月に発刊した23号は、公共温泉施設を中心に、近くの見どころや遊びどころを紹介しています。

秋の行楽シーズンの参考にして下さい。

「ブリーズ」の定期郵送をご希望の方は、「読者の会」に入会しませんか？「ブリーズ」を毎号ご自宅に郵送いたします。詳しくは事務局までご連絡下さい。

また、峡北地域の観光名所をもうらした観光マップも発刊しております。

各市町村役場やJR観光案内所でも入手できますので、ご活用下さい。

Breeze



ブリーズ美術展開催

美術作品を堪能して下さい。



今年も、峡北地方の芸術家たちによる、第4回ブリーズ美術展を開催致します。絵画、彫刻、書道等約40点が出品されます。

なお、今年には葦崎市文化ホール館長の岸ユキさんの絵画が特別出品される予定です。

この秋、峡北の芸術を楽しんで下さい。皆様のご来場をお待ちしております。

日時 11月13日(金)～11月23日(月)

16日(月)は休館

場所 葦崎市文化ホール美術展示室
時間 午前9時から午後5時
主催 峡北広域行政事務組合

※ ブリーズ美術展開催期間中の11月20日(金)に葦崎市文化ホールエントランスホールにおいて午後1時30分から峡北の音楽家の皆さんによる小演奏会が開催されます。

★インターネット開設

9月に組合独自のインターネットのホームページを開設しました。

これからは、峡北地域の観光名所やイベント情報などを通じてみなさんと交流を図りたいと思います。

峡北地域に関するご意見ご要望などをお寄せ下さい。

アクセスをお待ちしております。



ホームページアドレス
<http://www.sannichi-ybs.co.jp/KYOHOKU/>

優秀賞

大泉村ヘルスターズ



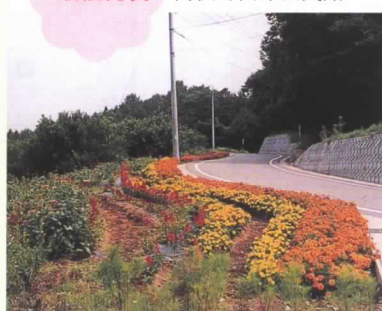
優秀賞

白州町ふるさとづくり町民運動推進協議会



最優秀賞

高根町西原公民館



★峡北花の聖フラワーライン

フラワーライン完成

今年も各市町村の沿道に見事なフラワーラインが地元の皆さんの協力により完成しました。
また、フラワーラインコンクルの結果、次の三団体が入賞しました。おめでとうございます。